

平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ダルトン

コード番号 7432 URL <http://www.dalton.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 矢澤 英人

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 安藤 隆之

TEL 03-3549-6800

四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	8,452	△16.2	267	△46.0	234	△45.8	44	△89.6
24年9月期第2四半期	10,088	15.5	495	19.0	432	20.9	430	49.0

(注) 包括利益 25年9月期第2四半期 53百万円 (△87.7%) 24年9月期第2四半期 437百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	3.21	—
24年9月期第2四半期	30.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年9月期第2四半期	16,148	3,788	23.1	266.72
24年9月期	13,457	3,734	27.3	262.61

(参考) 自己資本 25年9月期第2四半期 3,733百万円 24年9月期 3,676百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,865	△2.5	311	△25.2	224	△27.5	44	△83.6	3.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年9月期2Q	14,197,438 株	24年9月期	14,197,438 株
② 期末自己株式数	25年9月期2Q	199,550 株	24年9月期	198,925 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年9月期2Q	13,998,309 株	24年9月期2Q	13,998,813 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要を背景に緩やかながら持ち直しの動きが見られましたが、その後は中国を始めとする世界経済の減速や欧州債務問題の長期化などの影響で、先行き不透明感が強まりました。しかし、12月の政権交代以降は、新たな経済政策への期待感から株式相場が上昇し、円高も是正されるなど、景気回復の兆しが見え始めました。

当社グループを取り巻く環境におきましては、民間設備投資や公共投資の動きは依然として低位であることから、引合い件数が減少し厳しい受注環境が継続する状況となりました。

このような厳しい事業環境の中、当社グループは、事業セグメントを越えたグループ間の協力体制を強化したうえで、顧客ニーズに応える戦略的な提案営業と採算性を重視した受注確保に重点を置き、取り組んでまいりました。

しかしながら、当第2四半期累計期間における当社グループの売上高は8,452百万円（前年同期比16.2%減）、営業利益は267百万円（前年同期比46.0%減）、経常利益は234百万円（前年同期比45.8%減）、四半期純利益は44百万円（前年同期比89.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 科学研究施設

当社グループの主要事業であります科学研究施設におきましては、実験台やドラフト関連の主力商品売上は研究開発関連予算を追い風に今年度の予想を計画いたしましたでしたが、主要顧客であります大学や官公庁からの1～3月の引合い件数が低調であったため大幅に伸ばすことはできず前年並みの実績となりました。また、当第2四半期連結累計期間におきましては半導体製造環境関連装置の特需がなかったことから前年同四半期比を下回ることになりました。一方、昨年度より取り組んでいます積極的な原価削減により売上総利益率は大幅な改善が見られましたが、さらなる体制強化のための販売費及び一般管理費の増加を伴い、売上高は6,285百万円（前年同期比12.6%減）、営業利益は424百万円（前年同期比16.2%増）となりました。

#### ② 粉体機械等

粉体機械等におきましては、厳しい事業環境の中、当社グループを挙げて新商品開発やコスト競争力の強化に努めるなど、積極的な事業展開に注力してまいりましたが、民間設備投資が低調であることから、大口案件の減少や厳しい受注競争が継続する状況となりました。特に医薬品メーカー向けの売上が減少したことの影響で前年同期比を大きく下回ってしまいました。

この結果、売上高は2,167百万円（前年同期比25.1%減）、営業利益は94百万円（前年同期比75.6%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における資産につきましては、前連結会計年度末から2,691百万円増加して16,148百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末から1,591百万円増加して9,500百万円、固定資産は、前連結会計年度末から1,087百万円増加して6,628百万円、繰延資産は、前連結会計年度末から12百万円増加して20百万円となりました。

流動資産の増加の主な要因は、現金及び預金が667百万円、受取手形及び売掛金が935百万円増加したことによるものであります。

固定資産の増加の主な要因は、有形固定資産が551百万円及び無形固定資産が524百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末から2,637百万円増加して12,360百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末から1,459百万円増加して8,034百万円、固定負債は、前連結会計年度末から1,178百万円増加して4,326百万円となりました。

流動負債の増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が931百万円及び短期借入金が338百万円、移転損失引当金が178百万円増加したことによるものであります。

固定負債の増加の主な要因は、社債が435百万円及び長期借入金が263百万円増加したことによるものであります。

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は652百万円の増加（前年同四半期は755百万円の増加）の2,697百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは457百万円の増加（前年同四半期は558百万円の増加）となりました。その主な要因は、仕入債務の増加額931百万円及び移転損失引当金の増加額178百万円、減価償却費117百万円並びに売上債権の増加額931百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは721百万円の減少（前年同四半期は432百万円の減少）となりました。その主な要因は、有形固定資産の取得による支出662百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは916百万円の増加（前年同四半期は629百万円の増加）となりました。その主な要因は、借入れによる収入602百万円（短期借入金及び長期借入金の合計の収支差額）、社債の発行による収入381百万円（社債の発行及び償還の収支差額）であります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成25年2月8日に公表いたしました平成25年9月期第2四半期連結累計期間業績予想及び平成25年9月期通期連結業績予想を修正いたしました。詳細は平成25年5月9日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

追加情報

（移転損失引当金）

翌連結会計年度に連結子会社の本社等が移転することに伴って発生する損失に備えるため、必要見込額を計上しております。

これにより、税金等調整前四半期純利益は178,996千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,910,722	3,577,778
受取手形及び売掛金	3,533,049	4,468,909
商品及び製品	553,947	534,911
仕掛品	227,700	196,440
原材料及び貯蔵品	358,832	376,266
その他	335,253	354,720
貸倒引当金	△10,761	△8,868
流動資産合計	7,908,744	9,500,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	708,602	690,114
機械装置及び運搬具（純額）	135,232	166,919
土地	3,160,287	3,159,995
その他（純額）	228,647	766,837
有形固定資産合計	4,232,770	4,783,866
無形固定資産		
のれん	326,104	307,462
その他	117,390	660,868
無形固定資産合計	443,495	968,330
投資その他の資産		
投資有価証券	52,932	73,505
その他	816,640	802,902
貸倒引当金	△4,612	△308
投資その他の資産合計	864,960	876,099
固定資産合計	5,541,226	6,628,297
繰延資産	7,477	20,442
資産合計	13,457,448	16,148,898

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,222,732	4,154,376
短期借入金	2,203,789	2,542,529
1年内償還予定の社債	148,400	108,400
未払法人税等	95,688	75,594
賞与引当金	157,991	164,888
製品保証引当金	31,940	28,875
移転損失引当金	—	178,996
その他	714,750	780,984
流動負債合計	6,575,292	8,034,645
固定負債		
社債	306,400	742,200
長期借入金	1,150,220	1,413,728
退職給付引当金	925,240	900,424
役員退職慰労引当金	110,280	125,383
資産除去債務	32,226	32,470
その他	623,246	1,111,897
固定負債合計	3,147,613	4,326,104
負債合計	9,722,906	12,360,749
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,387,182	1,387,182
資本剰余金	1,116,886	1,116,886
利益剰余金	1,232,315	1,277,227
自己株式	△59,928	△60,045
株主資本合計	3,676,455	3,721,250
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,590	13,694
為替換算調整勘定	△1,928	△1,475
その他の包括利益累計額合計	△337	12,219
少数株主持分	58,424	54,678
純資産合計	3,734,542	3,788,148
負債純資産合計	13,457,448	16,148,898

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	10,088,281	8,452,996
売上原価	7,014,568	5,626,518
売上総利益	3,073,713	2,826,478
販売費及び一般管理費	2,578,537	2,559,284
営業利益	495,175	267,193
営業外収益		
受取利息	498	405
持分法による投資利益	145	—
保険事務手数料	2,277	2,323
助成金収入	300	100
為替差益	78	—
貸倒引当金戻入額	—	3,547
その他	6,811	16,122
営業外収益合計	10,111	22,498
営業外費用		
支払利息	33,655	37,042
手形売却損	11,108	8,143
持分法による投資損失	—	185
支払手数料	19,290	—
その他	9,065	10,297
営業外費用合計	73,120	55,668
経常利益	432,166	234,023
特別利益		
固定資産売却益	1,485	783
保険解約返戻金	55,640	—
受取補償金	49,821	14,960
その他	522	—
特別利益合計	107,469	15,744
特別損失		
特別退職金	36,347	—
移転損失引当金繰入額	—	178,996
特別損失合計	36,347	178,996
税金等調整前四半期純利益	503,289	70,771
法人税、住民税及び事業税	90,954	68,789
法人税等調整額	△19,071	△39,107
法人税等合計	71,883	29,682
少数株主損益調整前四半期純利益	431,405	41,089
少数株主利益又は少数株主損失(△)	431	△3,822
四半期純利益	430,974	44,911



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	431,405	41,089
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,474	12,181
繰延ヘッジ損益	116	—
持分法適用会社に対する持分相当額	164	453
その他の包括利益合計	5,755	12,634
四半期包括利益	437,161	53,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	436,715	57,469
少数株主に係る四半期包括利益	445	△3,745

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	503,289	70,771
減価償却費	77,944	117,470
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	10,203	△6,196
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19,464	6,897
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△43,631	△24,816
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6,675	15,103
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	1,336	△3,065
移転損失引当金の増減額 (△は減少)	—	178,996
受取利息及び受取配当金	△1,101	△1,052
支払利息	33,655	37,042
持分法による投資損益 (△は益)	△145	185
固定資産売却損益 (△は益)	△1,485	△783
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,985,036	△931,556
たな卸資産の増減額 (△は増加)	165,449	33,797
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,425,088	931,643
未払消費税等の増減額 (△は減少)	32,694	△44,155
保険解約返戻金	△55,640	—
受取補償金	△49,821	△14,960
特別退職金	36,347	—
その他	537,961	165,184
小計	699,896	530,505
補償金の受取額	—	14,960
特別退職金の支払額	△36,347	—
法人税等の支払額	△104,857	△88,320
営業活動によるキャッシュ・フロー	558,692	457,145
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△28,952	△29,102
定期預金の払戻による収入	66,400	21,600
有形固定資産の取得による支出	△53,955	△662,026
有形固定資産の売却による収入	84	3,161
無形固定資産の取得による支出	—	△3,267
投資有価証券の取得による支出	△2,675	△2,780
事業譲受による支出	△398,898	—
貸付けによる支出	△50	△800
貸付金の回収による収入	2,569	409
利息及び配当金の受取額	1,133	1,061
その他	△18,523	△49,331
投資活動によるキャッシュ・フロー	△432,867	△721,075

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	776,700	693,525
短期借入金の返済による支出	△455,200	△463,045
長期借入れによる収入	500,000	780,000
長期借入金の返済による支出	△416,319	△408,232
社債の発行による収入	392,492	485,750
社債の償還による支出	△117,100	△104,200
自己株式の取得による支出	—	△116
配当金の支払額	△17	—
利息の支払額	△31,573	△39,760
その他	△19,701	△27,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	629,282	916,284
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	755,107	652,354
現金及び現金同等物の期首残高	1,399,949	2,045,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,155,056	2,697,844

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	科学研究施設	粉体機械等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,192,295	2,895,985	10,088,281	—	10,088,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,192,295	2,895,985	10,088,281	—	10,088,281
セグメント利益	364,941	386,893	751,834	△256,659	495,175

(注) 1. セグメント利益の調整額 △256,659千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「科学研究施設」セグメントにおいて、事業譲受によりのれんの金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、349,374千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	科学研究施設	粉体機械等	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,285,331	2,167,665	8,452,996	—	8,452,996
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,285,331	2,167,665	8,452,996	—	8,452,996
セグメント利益	424,029	94,506	518,536	△251,342	267,193

(注) 1. セグメント利益の調整額 △251,342千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。